

資料提供（農林水産省・和歌山県庁と同時提供）	
提供日	令和4年2月15日
担当課室	有田振興局農地課
担当者	林・宮澤
電話	(0737)64-1265（直通）



有田川町の5地区の棚田が

## 「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」

に選定されました

### 選定地区

- ・上湯・あらぎ島
- ・沼の棚田・段々畑
- ・久野原の棚田
- ・沼谷「天空の棚田」
- ・杉野原の棚田

※全国では271地区、県内では橋本市、紀美野町、那智勝浦町でも選定。

「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」とは

- ・概要：棚田地域の振興に取り組んでいる優良な棚田を農林水産大臣が認定するもの
- ・主催：農林水産省
- 後援：内閣府、総務省、文化庁、国交省、観光庁、環境省
- ・市町村より推薦された棚田から国の選定委員会が44道府県271地区を選定
- ・選定証授与式は、令和4年3月末に各市町ごとにオンラインで開催予定

### 選定基準

- ・次の要件を満たす棚田（必須要件）
  - ①積極的な維持・保全の取組がなされ、今後も継続される見込みがあること。
  - ②原則として、勾配が1/20以上の一団の棚田が1ha以上あること。
  - ③棚田を含む地域の振興に係る取組に、多様な主体・多世代が参加していること。
- ・次のいずれかに関する取組が優れた棚田
  - ①農産物の供給の促進 ②国土の保全、水源の涵養 ③自然環境の保全
  - ④良好な景観形成 ⑤伝統文化の継承 ⑥棚田を核とした地域の振興

○わかやま紀州館で、「つなぐ棚田遺産」を紹介する特設コーナーを設置し、棚田地域の特産品を販売します。

期間：令和4年2月15日～3月末

場所：わかやま紀州館（東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館地下1階）

※選定と同時に全国の首都圏アンテナショップにおいて「つなぐ棚田遺産」のプロモーションを開催

## 選定地区の概要

・ 上湯・あらぎ島（有田川町清水地内）面積：18.8ha

保全団体：上湯・あらぎ島の棚田地域振興協議会

「日本の棚田百選」であり、「蘭島及び三田・清水の農山村景観」は国の重要文化的景観に選定されています。棚田を含む農村の原風景を保全・活用するため、共同で棚田保全活動に取り組み、目立ちにくい鳥獣害防止柵の設置など景観に配慮した整備を推進しています。地域住民により景観への理解度を高める勉強会等を実施し、さらにパンフレット等により来訪者に地域への理解と保全活動への参加をPRしています。また、棚田ウォーク等のイベント開催や学生ボランティア募集などにより棚田に関わる人口の増加に取り組んでいます。

・ 沼の棚田・段々畑（有田川町沼地内）面積：41.4ha

保全団体：沼の棚田・段々畑地域振興協議会

国内随一の傾斜度と言われる棚田や地域の伝統行事などを保全・継承するため、和歌山大学観光学部との城学連携活動を実施しています。学生による草刈りや山椒の収穫等の援農活動により耕作放棄地の増加を防止し、学生と共に作成した地域のシンボルマークを活用した農産物のブランド化に取り組んでいます。また、秋祭りなどの地域の伝統行事にも学生が参加し、地元料理の体験や行事の運営支援により、伝統文化の継承にも取り組んでいます。

・ 久野原の棚田（有田川町久野原地内）面積：32.7ha

保全団体：久野原の棚田地域振興協議会

耕作放棄地の増加防止のため、新規耕作者への農業機械のあっせんや営農指導など、新たな担い手の確保・定着に向けた取組を行い、地域ぐるみで農村の保全に取り組んでいます。また、町内最大のゲンジボタルの生息地で保護活動や観察会を実施し、自然や農村の重要性について情報発信することで、美しい景観を保全・継承できるよう取り組んでいます。一般公開を休止している「久野原の御田舞」の保全・継承にも取り組んでいます。

・ 沼谷「天空の棚田」（有田川町沼谷地内）面積：10.8ha

保全団体：沼谷の棚田地域振興協議会

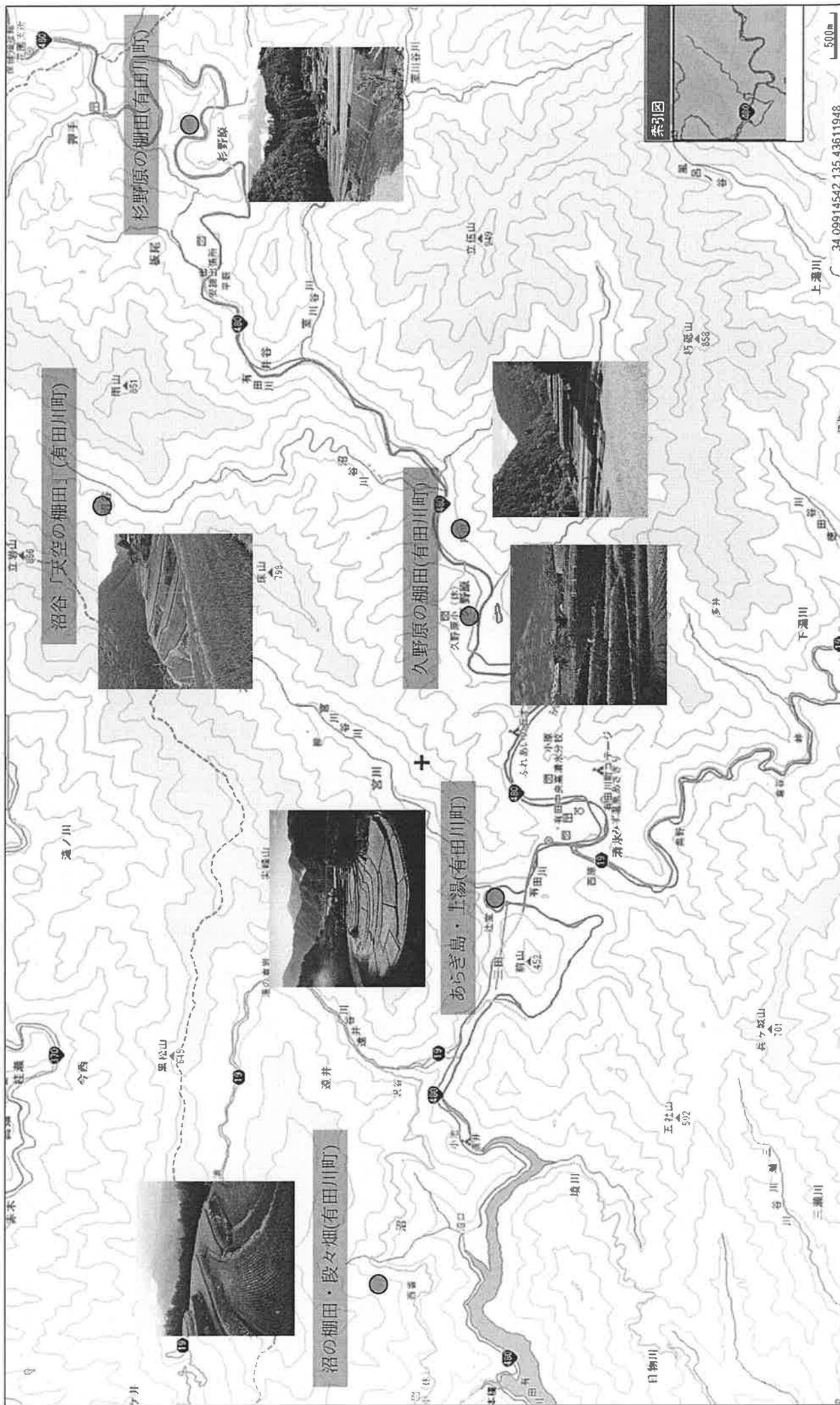
標高が高い地域特性を活かし、棚田米、トマト等の高原野菜、ぶどう山椒等を生産しています。ぶどう山椒については、民間企業の労働力を活用して、耕作放棄地への導入や水田からの転作等による生産面積の拡大や六次産業化に取り組んでいます。また、耕作放棄地等を活用し、郷土料理であり特産品となっている「わさび寿司」に利用する畑わさびの栽培を推進しています。地域で楽しみながら「岩坂観音」で行うジャズコンサートなど地域の素晴らしさのPRにも、取り組んでいます。

・ 杉野原の棚田（有田川町杉野原地内）面積：16.1ha

保全団体：杉野原の棚田地域振興協議会

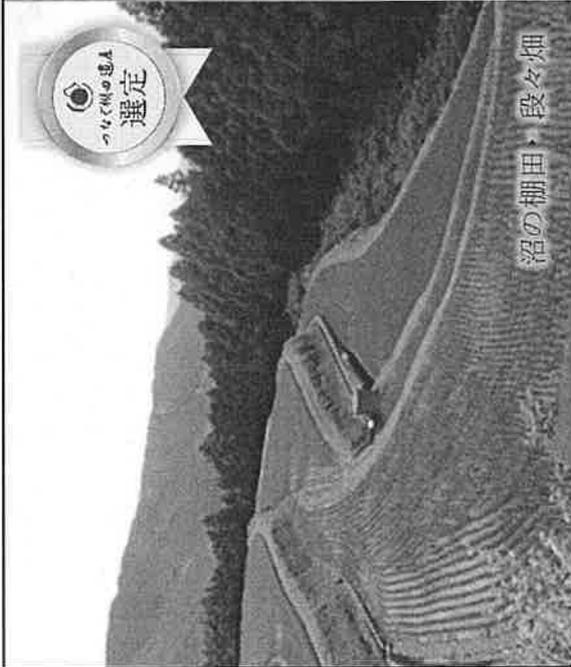
農産物直売所を開設し、野菜や特用林産物等を販売することで来訪者を増やすとともに、定期的に「杉野原ふるさと市」としてイベントを開催することで、美しい四季の田園風景や特産品など地域の魅力を発信しています。また、地域女性グループ「ししがせ娘」による廃校を利用した農産物の加工、農泊の推進など棚田に関わる人口の増加や地域の活性化に取り組んでいます。一般公開を休止している「杉野原の御田舞」の保全・継承にも取り組んでいます。

有田川町内5つの「つなぐ棚田遺産～ふるさととの誇りを未来へ～」選定地区位置図





つなぐ棚田の遺産  
選定



沼の棚田・段々畑



# つなぐ棚田遺産

～ ふるさとの誇りを未来へ～

和歌山県有田川町の棚田が  
「つなぐ棚田遺産」に  
選定されました。



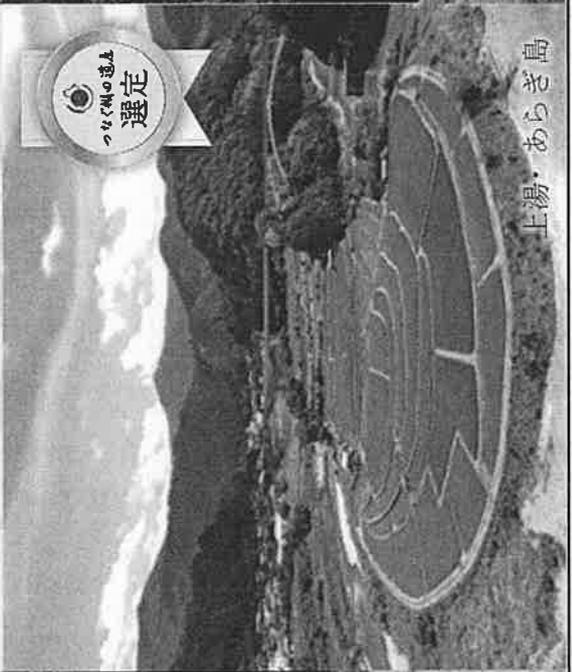
つなぐ棚田の遺産  
選定



久野原の棚田



つなぐ棚田の遺産  
選定



上湯・あらぎ島



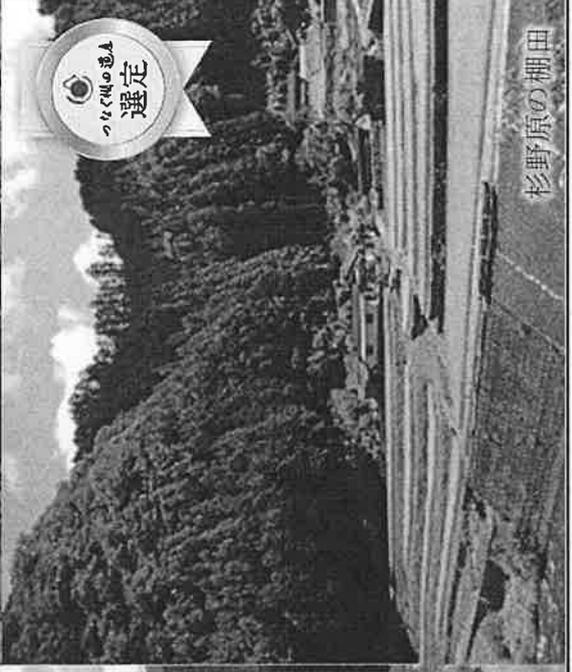
つなぐ棚田の遺産  
選定



沼谷「天空の棚田」



つなぐ棚田の遺産  
選定



杉野原の棚田